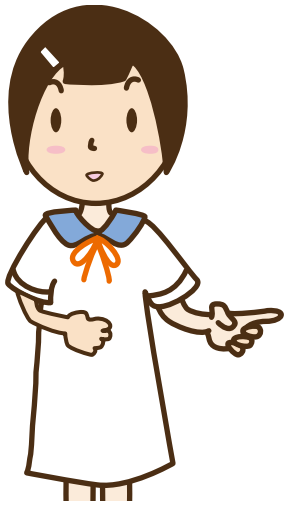
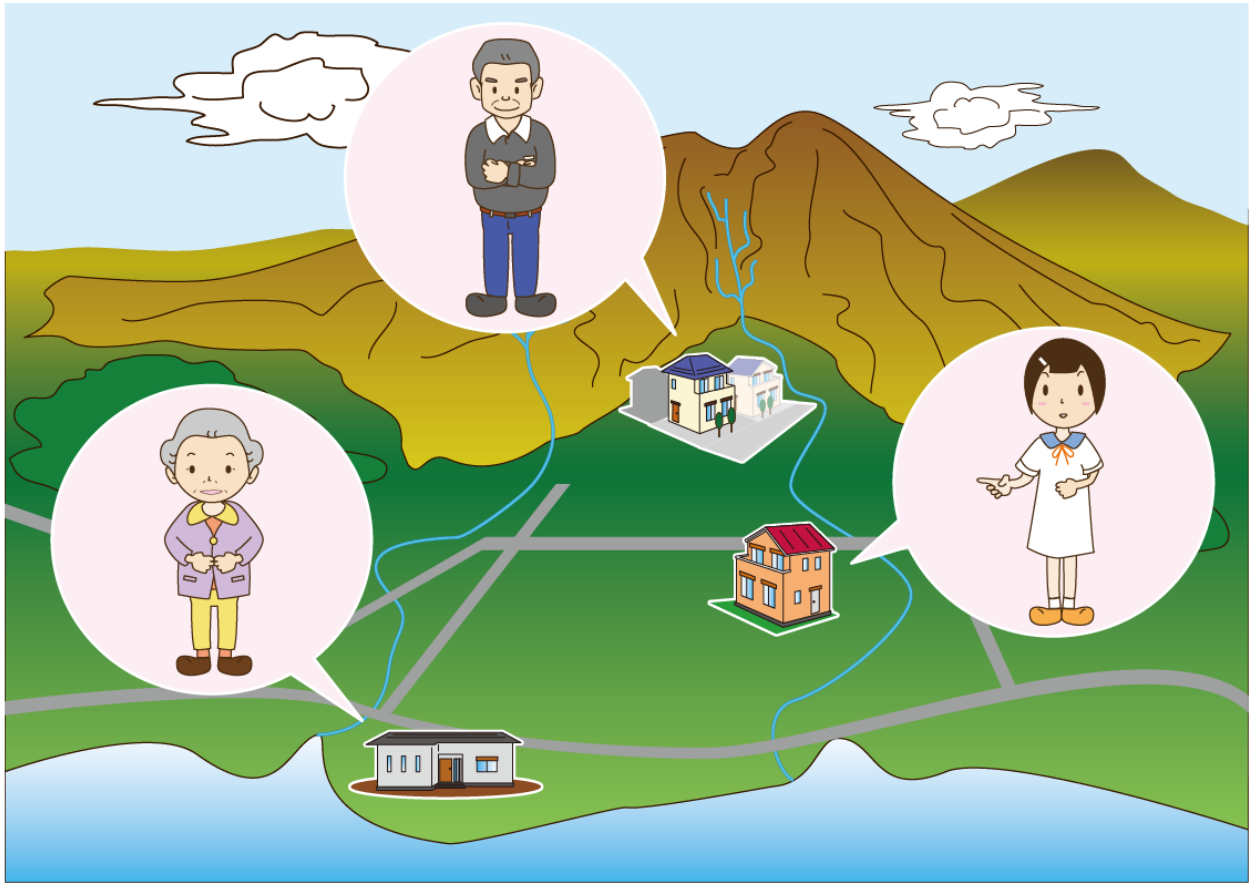
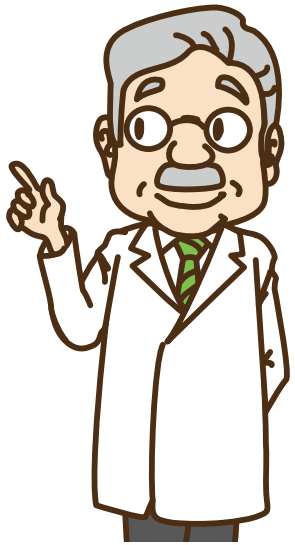
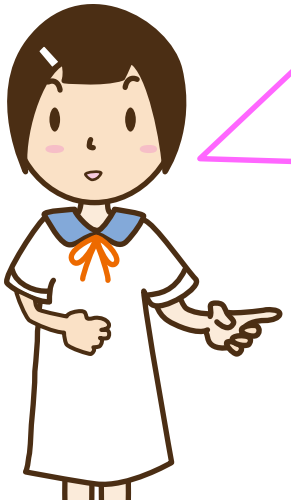
高いところと低いところを見てみよう







はじめに



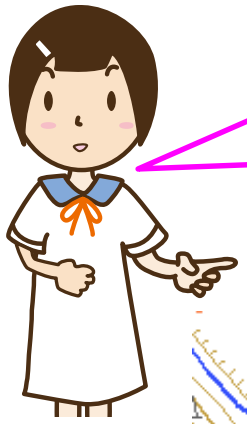
私の家の近くを川が流れているけれど、もしも大雨で川が氾濫（はんらん）したら、どこに逃げれば良いかしら？

できるだけ高い場所に逃げるのが良いけれど、まずは土地の高さを知っておくことが大事だね。地理院地図を見て、高い場所と低い場所を調べてみよう。

川の氾濫（おもの）の様子（2017年、秋田県雄物川）

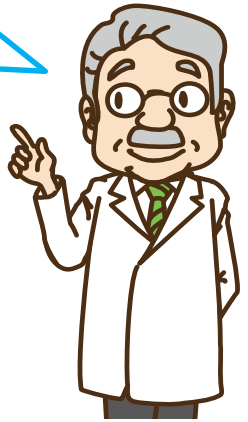
出典： https://saigai.gsi.go.jp/1/H29_akita/omonogawa_0724/naname/qv/IMG_3156-qv.jpg

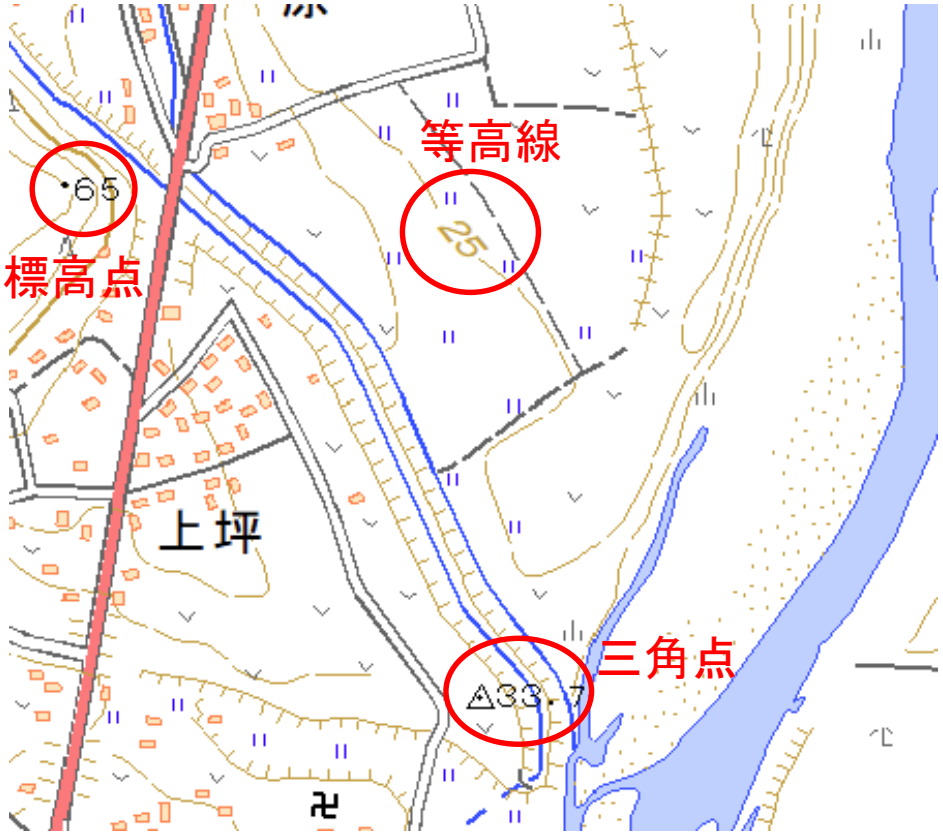
地理院地図で土地の高さを知ろう（1）



等高線のほかに、地図の中に数字が見えるわね。

どれも標高、つまり土地の高さを表す数字だよ。
地図で標高を表すのは等高線だけじゃなく、三角点や標高点などがあるよ。

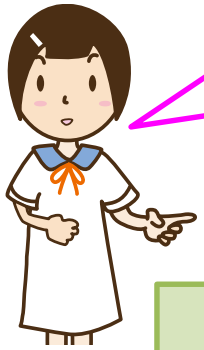




高さを表す記号を見てみよう

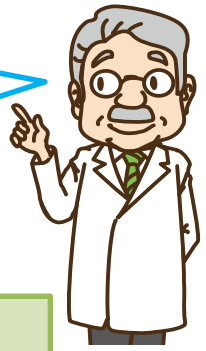
等高線	三角点 水準点 電子基準点 標高点

地理院地図で土地の高さを知ろう（2）

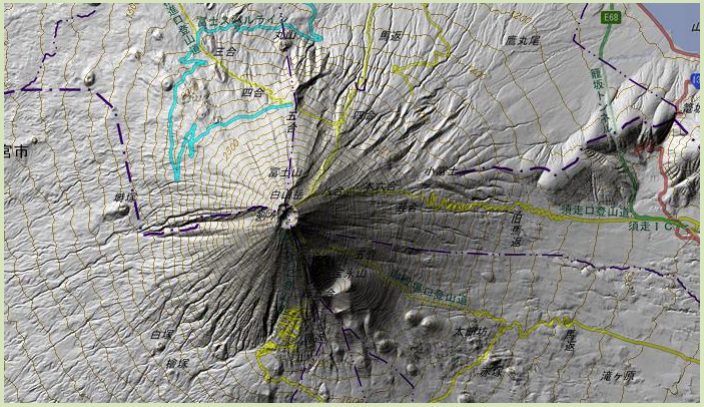


高い場所と低い場所が、ひと目でわかるような地図はないかしら？

地理院地図では、土地の高低を直感的に知ることができる地図も見られるよ。ここでは2つ紹介しよう。

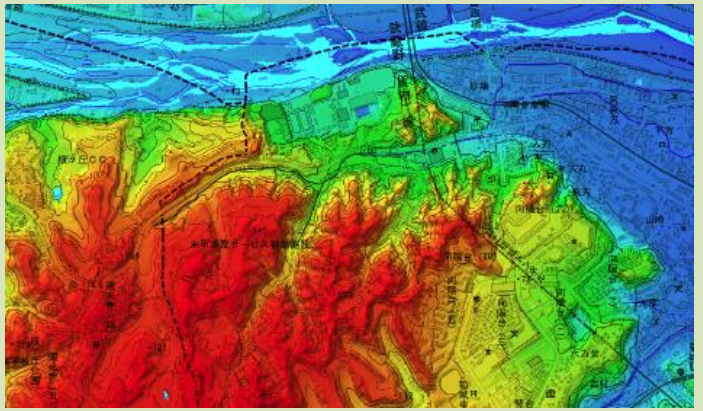


陰影起伏図（いんえいきふくず）



北西の方向で斜め上から地面に光を当てたときの影で地形をあらわしているので、地面の凸凹（でこぼこ）がわかります。

デジタル標高地形図



標高の高い部分が赤系に、低い部分が青系の色で地形の高さをあらわしていて、影もついているので、土地の高さと地面の凸凹（でこぼこ）がわかります。